



# さくら湖だより

発行  
国土交通省 東北地方整備局  
三春ダム管理所  
〒963-7722  
福島県田村郡三春町  
大字西方字中ノ内403-4  
TEL0247-62-3145



## 子松神社の例大祭(常葉町)

西暦802年頃、坂上田村麻呂が大滝根山にこもった大高丸を征伐した際、その神力加護の勝利を記念して祠を建てたのがこの神社の始まりです。毎年10月の祭礼には、悪魔払い五穀豊穡の願いを込めて獅子舞が奉舞されます。

今月のお知らせ

## さくら湖自然環境フォーラム2003

～さくら湖流域圏としての水環境のありかた～

第一日目は、地元の小・中学生による研究発表や「流域の環境と子供達」についてのパネルディスカッションが行われます。

第2日目は、国土交通省顧問の青山俊樹氏による基調講演や、各種研究機関による研究発表が予定されています。

どなたでも自由に参加できますので、興味のある方はぜひご参加ください。



とき 平成15年11月7日(金)～8日(土)

ところ さくら湖自然観察ステーション

三春ダムの特徴

No.7 気象

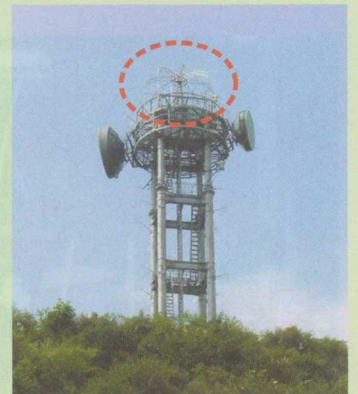


# 少ない降水量と多い落雷。

大滝根川流域は、阿武隈山地の西側に位置し、平野部においては、日本海式気候と太平洋式気候の中間的な気候を示しています。その大部分は山地で、山間部においては高原的な内陸性気候を示しています。

流域年平均降雨量は、約1,200mm程度と日本の平均約1,600mmに比べ少ないのが特徴です。洪水は6月中旬～9月にかけての台風や前線によるものが多く、時間降雨最大58mmと集中型の降雨もみられます。また冬期の降雪が少ないことから融雪による出水はみられないかわりに、5月～6月にしばしば渇水が起こります。

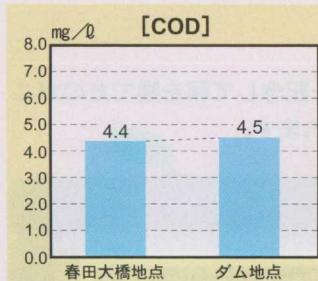
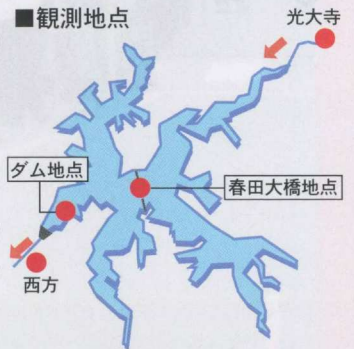
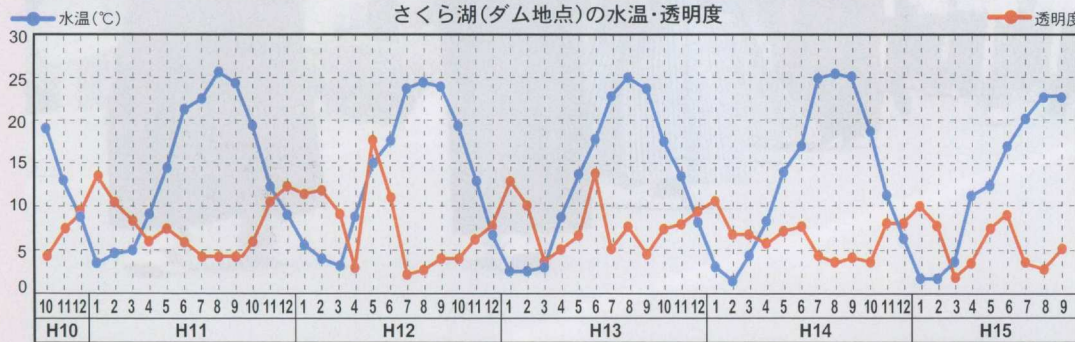
また大変雷が多い地域で、ダムの機器類も過去に被害を受けた事があります。落雷のタイミングによっては、放流操作に支障をきたす恐れがあるため、昨年には展望台の通信鉄塔に防雷システムを設置しました。



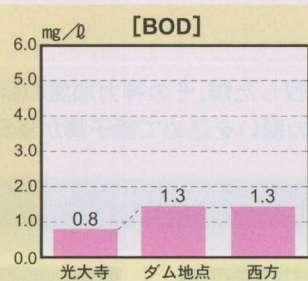
■通信鉄塔の防雷システム

## 水質の状況 (平成15年9月9日現在)

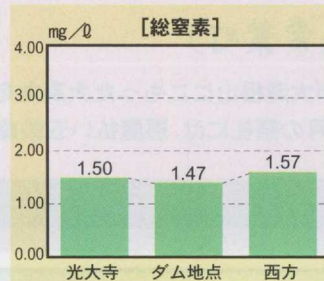
三春ダム管理所では、さくら湖や大滝根川の水質を定期的に観測しています。



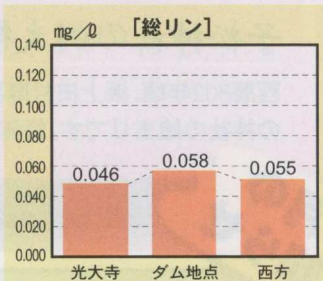
■COD(化学的酸素要求量)  
コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。  
※全層平均値



■BOD(生物学的酸素要求量)  
大滝根川では2mg/l以下とされています。また、コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。



■総窒素  
一般に窒素が0.15mg/l以上であると富栄養化するとされています。



■総リン  
一般にリンが0.02mg/l以上であると富栄養化するとされています。

## 三春ダムからのお知らせ

三春ダムでは、皆様のご意見や情報の提供をおまちしています。

郵便またはFAXで 〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4  
国土交通省 三春ダム管理所 FAX0247-62-3170

■インターネットでも、さくら湖だより・さくら湖管理ニュースを見ることができます。  
ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>



- 郡山東ICから車で約15分
- 郡山駅から車で約20分
- 三春駅から車で約10分

## お願い

ダム下流での釣り、水遊びなど河川利用される方は、気象情報・放流情報に充分注意をお願いします。